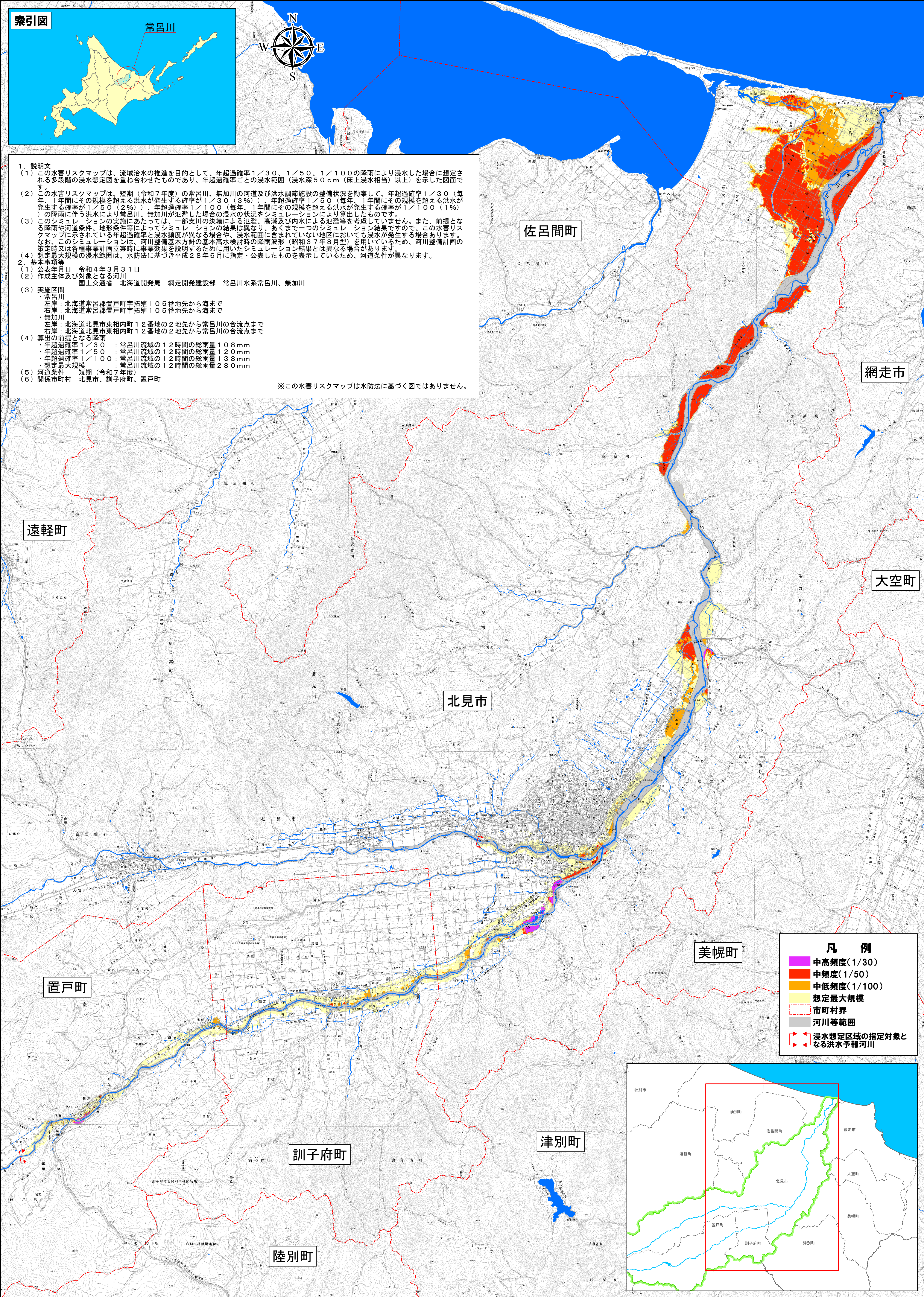




1. 説明文
- (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1／30、1／50、1／100の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水深50cm（床上浸水相当）以上）を示した図面です。
- (2) この水害リスクマップは、短期（令和7年度）の常呂川、無加川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1／30（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1／30（3％））、年超過確率1／50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1／50（2％））、年超過確率1／100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1／100（1％））の降雨に伴う洪水により常呂川、無加川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
- (3) このシミュレーションの実施にあたっては、一部支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和37年8月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
- (4) 想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成28年6月に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。
2. 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和4年3月31日
- (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部 常呂川水系常呂川、無加川
- (3) 実施区間
- ・常呂川
左岸：北海道常呂郡置戸町宇拓殖105番地先から海まで
右岸：北海道常呂郡置戸町宇拓殖105番地先から海まで
 - ・無加川
左岸：北海道北見市東相内町12番地の2地先から常呂川の合流点まで
右岸：北海道北見市東相内町12番地の2地先から常呂川の合流点まで
- (4) 算出の前提となる降雨
- ・年超過確率1／30 常呂川流域の12時間の総雨量108mm
 - ・年超過確率1／50 常呂川流域の12時間の総雨量120mm
 - ・年超過確率1／100 常呂川流域の12時間の総雨量138mm
 - ・想定最大規模 常呂川流域の12時間の総雨量280mm
- (5) 河道条件 短期（令和7年度）
- (6) 関係市町村 北見市、訓子府町、置戸町
- ※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

- 凡 例
- 中高頻度(1/30)
 - 中頻度(1/50)
 - 中低頻度(1/100)
 - 想定最大規模
 - 市町村界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定対象となる洪水予報河川

